



旧年中は大変お世話になりました！

本年も宜しくお願い致します！

素晴らしい一年となる事を祈念いたします！



株式会社トーシンリフォーム

塗人-ぬりんちゅ-てっちゃんの

令和3年 新年号 No.48

ぬりんちゅ

つうしん

# 塗人通信

☆トーシンリフォームがお客様に贈る 新感覚のニュースレター☆



## 激旨ランチ 食べある日記 ～ マーロウ 本店 ～

マーロウといえば、ピーカー入りのプリンが有名ですが、本店は本格的なレストランで、食事が出来るんです。

海沿いに店がありますので、テラス席からの眺望は最高です。

海を眺めながら、ちょっとリッチなランチを食べている時間は、プチセレブ気分を味わえます♪

私のお勧めメニューは、ワタリガニのクリームパスタです。

一皿1800円と、ランチとしてはなかなか強気な価格なのですが、食べれば納得の美味しさです。

トマトクリームが濃厚で、カニの身も沢山入ってます。

デザートはもちろんプリンですね。マーロウに来たらプリンを食べて、お土産のプリンを買っていくのが鉄則です (^◇^)



住所 横須賀市秋谷3-6-27  
電話 046-884-4383  
定休日 金曜日 ランチ予算 1500円～  
おすすめメニュー  
ワタリガニのトマトクリームパスタ カスタードプリン

## 古書探究 ズッコケ中年三人組 著・那須正幹

私が小学校の頃に大人気だった「ズッコケ三人組」の三人が大人になって帰ってきました。

小学校を卒業して28年。花山商店街でコンビニ店長を務めるハチベエ。母校の中学の社会科の先生になったハカセ。就職した会社が倒産して職探し中のモーちゃん。

あの三人組が立派な大人になったものと、プロフィールの時点で感慨深いです。

しかし、それぞれに大人なりの悩みがあったり、不満があったりと、何となくパツとしない感じの三人組。

ある日、そんな三人組に、あの怪盗エックスが挑戦してきた。

挑戦を受ければ平凡な日常では無くスリリングな毎日になるが、危険が伴う事もある。大人になった三人組には仕事もあれば、家族もいる。

さてさて、三人は挑戦を受けるのか！？

気になった方は是非手に取ってみてください(\*^-^\*)



# 豆知識

## ～スネ夫には弟がいる？～

国民的アニメの一つである「ドラえもん」に驚きの事実が隠されていました。

なんと、スネ夫には弟がいるのです！  
弟の名前は「スネツグ」です。右の画像の左がスネ夫で、右がスネツグです。



コミックの序盤では度々登場して、主要キャラではないにせよ、しっかりと存在は確認されていましたが、完全に忘れ去られてしまっていますね。

なぜ、こんなことが起こったのかというと、藤子・F・不二雄先生が忘れてしまったようです(笑)

登場人物の少ない作品なのに忘れられてしまうキャラって中々悲しいものがありますね。

後年、後付けの設定として、実はニューヨークに住む親戚に養子に出していたという話をテレビアニメで公開しました。

その放送の時の、のび太達は全くよそよそしい素振りも見せず「スネツグ久しぶりだなあ」「大きくなったなあ」などと、和気あいあいの雰囲気でしたが、テレビの前の視聴者は唖然としていたでしょうね(笑)

## 現場の本音をぶっちゃけます！

～現役職人営業マン

田中あきらの奔走日記～ 第2回



皆様、昨年は大変お世話になりました！  
今年も宜しくお願い致します！

昨年は沢山の学びがありました。その経験は、今年に活かしていきたいと思えます！

2021年の冬は、例年よりも多くの雪が降りそうですね。大雪となると現場的には大変なんです。会社や現場の雪かきをしたり、屋根の雪下ろしをしたり、道路が凍って現場に行けない事もあったりと、ダメージは大きいです(笑)

でも、雪が積もれば3歳になる娘と雪遊びをしたいと思っていたりするので、年に一度くらいは冬の風物詩として見ておきたいですね！

お車を運転される方はスタッドレスタイヤの装着をお忘れなく～！ ではまた次号も宜しくお願いします(\*^-^\*)

最新の工事写真を更新して  
いるホームページが大好評です。

過去の施工例も満載！  
毎日たくさんのアクセスを  
いただいております！

是非ご覧ください

-塗人-てっちゃんこと  
社長の田中です



マイブームは  
「チェアリング」

## 塗人コラム ☆ペンキ屋社長のお仕事日記☆

### №44 「とらやの羊羹」

お正月になると無性に和菓子が食べたくなりませんか？  
和菓子というと真っ先に思い出されるのが「とらや」です。

都内に行けば路面店舗もありますが、やはりデパートで買う和菓子の印象が強い気がしますね。

とらやは、室町時代後期に京都で創業し、当時の天皇にも献上されていたようです。

明治2年の東京遷都の際に天皇にお供するように東京に進出。右の写真はそのころにお撮影されたものだそうです。それにしても、400年以上も事業を継続できているなんて物凄い事ですね。

さて、いつ食べても美味しい「とらやの羊羹」ですが、常に新しい味に変化させているようです。

何となく老舗というと、代々守り伝えられてきた秘伝の味を継承する、みたいなイメージがありますが、とらやは時代の変化に伴う食文化の変化、食文化の変化に伴う食べる人の味覚の変化、これらに対し柔軟に対応させているんですね。

売り方に関しても同じような事が言えまして、昔は路面店舗での営業であったのが、デパートやショッピングモールに出店するようになり、現在ではネット販売も行っています。

また、物販の枠にとらわれず、和をモチーフにしたカフェをオープンさせたりと、変化の勢いは止まりません。老舗の企業にとって古き伝統を守るという事は、当然大切な要素なのだと思いますが、それと同じくらい、新しきを知るという事も大切なんでしょうね。

「温故知新」という言葉がぴったりと当てはまる企業だと思います。弊社トーシンリフォームは創業20年となりました。とらやに比べれば、ひよっ子も良い所ですが、温故知新の思想を習い、創業100年を目指して参ります！



神奈川県知事許可(般-30)第79168号



(株)トーシンリフォーム

相模原市南区下溝2078-9

TEL 0120-775-388

お見積り無料！お気軽にお問い合わせください！